日
天気と星

しょうがく3ねんせい ・ りか ・ r3-37

かげの できる 向き

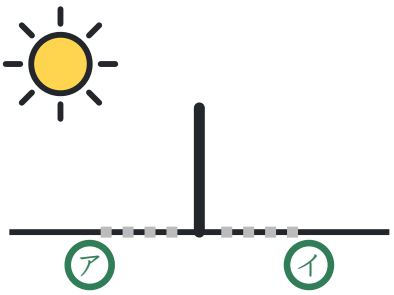
やさしい ★☆☆ ・ かげが できる 向き



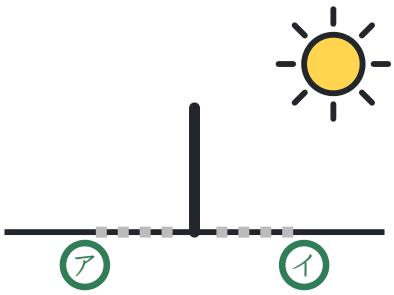
なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿ ひづけ ＿＿＿ がつ ＿＿＿ にち

1 ぼうの かげは、ア・イの どちらに できるかな。できる ほうの 記号に ○を つけよう。

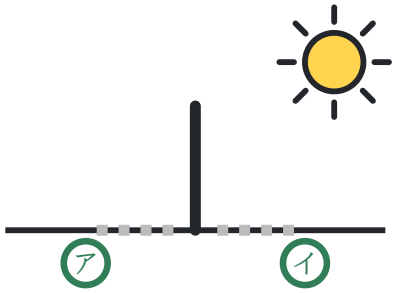
1



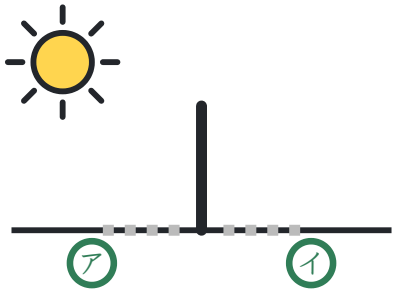
2



3



4



2 ことばから えらんで 書こう。

ことば　太陽　反対　同じ　ちがう

1 かげは、［　　］の 光を さえぎる ものが あると できる。

2 かげは、太陽の［　　］がわに できる。

3 かげの 向きは、どの ものも［　　］向きに なる。

できたら はなまる

つぎまる プリント

天気と星 ・ つぎは 「ほういじしんを つかおう」

こたえは ここ
つぎの 1まいも

書体: Klee One（SIL Open Font License）

日

天気と星

しょうがく3ねんせい ・ りか ・ r3-38

ほういじしんを つかおう

やさしい ★☆☆ ・ ほういじしんで 方いを しらべる



なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿ ひづけ ＿＿＿ がつ ＿＿＿ にち

1 ほういじしんの つかい方の じゅんに、記号を ならべよう。

ア
方いを 読む

イ
「北」を はりの 色の 先に 合わせる

ウ
はりが 止まるまで まつ

エ
手の ひらに 水平に のせる

□ → □ → □ → □

2 正しい ものに ○、まちがって いる ものに × を 書こう。

1 ○ はりの 色の ついた 先は 北を さす。

2 ○ じしゃくの 近くで つかうと、正しい 方いが わからない。

3 ○ ほういじしんは、かたむけて つかう。

3 北を 向いて 立ったよ。ことばから えらんで 書こう。

ことば　東　西　南

1 右手の ほうは □

2 左手の ほうは □

3 せなかの ほうは □

できたら はなまる

つぎまる プリント

天気と星 ・ つぎは 「太陽の 動き」

こたえは ここ
つぎの 1まいも

書体: Klee One（SIL Open Font License）

日

天気と星

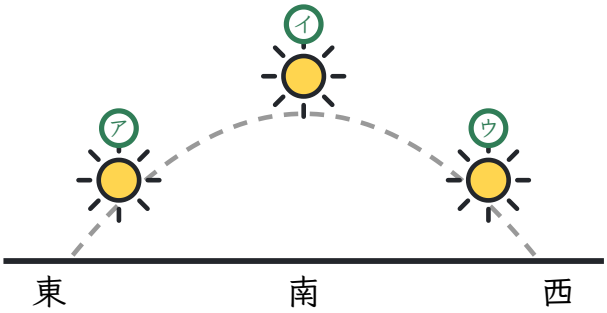
太陽の 動き

ふつう ★★☆ ・ 太陽の 動き

朝から 夕方まで
見てみよう



なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿ ひづけ ＿＿＿ がつ ＿＿＿ にち



1 南を 向いて 見た 空の 図だよ。太陽の いちを えらんで ○を つけよう。

1 朝の 太陽 ○ア ○イ ○ウ
2 昼ごろの 太陽 ○ア ○イ ○ウ
3 夕方の 太陽 ○ア ○イ ○ウ

2 ことばから えらんで 書こう。

ことば　東　南　西　北

太陽は ［　　］ の ほうから のぼり、［　　］ の 空を 通って、［　　］ の ほうに しずむ。

3 正しい ものに ○、まちがって いる ものに × を 書こう。

1 ○ 太陽は 西の ほうから のぼる。
2 ○ 太陽が いちばん 高く なるのは 昼ごろだ。

できたら はなまる

つぎまる プリント

天気と星 ・ つぎは 「かげの 動き」

こたえは ここ
つぎの 1まいも

書体: Klee One（SIL Open Font License）

かげの 動き

ふつう ★★☆ ・ かげの 動き

日
天気と星

かげは 太陽の
反対がわ



なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿ ひづけ ＿＿ がつ ＿＿ にち

1 太陽の 動きと かげの 向きを 考えよう。ことばから えらんで 書こう。

ことば　東　西　北　南

1 朝、太陽は 東の 空に ある。かげは ［　　］ の ほうに できる。

2 昼ごろ、太陽は 南の 空に ある。かげは ［　　］ の ほうに できる。

3 夕方、太陽は 西の 空に ある。かげは ［　　］ の ほうに できる。

2 かげの 向きが かわるのは なぜかな。

◯ 太陽の いちが かわるから　◯ 風が ふくから

◯ 地面が 動くから

3 正しい ものに ○、まちがって いる ものに × を 書こう。

1 ［　　］ かげは、西 → 北 → 東 の じゅんに 動く。

2 ［　　］ かげは、太陽と 同じ 向きに 動く。



ヒント

かげは いつも 太陽の 反対がわに できるよ。

できたら
はなまる

つぎまる プリント

天気と星 ・ つぎは 「時間と かげの 向き」

こたえは ここ
つぎの 1まいも

書体: Klee One（SIL Open Font License）

日
天気と星

しょうがく3ねんせい ・ りか ・ r3-41

時間と かげの 向き

ふつう ★★☆ ・ 時こくと かげの 向き



なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿ ひづけ ＿＿ がつ ＿＿ にち

1 えらんで ○を つけよう。

1 朝、ぼうの かげが できる 方い
○東 ○西 ○南 ○北

2 昼ごろ、ぼうの かげが できる 方い
○東 ○西 ○南 ○北

3 夕方、ぼうの かげが できる 方い
○東 ○西 ○南 ○北

4 かげが 東に のびて いた。太陽の 方い
○東 ○西 ○南 ○北

5 かげが 北に のびて いた。太陽の 方い
○東 ○西 ○南 ○北

6 かげが 西に のびて いた。その 時こく
○朝 ○昼ごろ ○夕方



ヒント

かげは 太陽の 反対がわ。朝は 東・昼ごろは 南・夕方は 西に 太陽が あるよ。

書体: Klee One（SIL Open Font License）

日

天気と星

しょうがく3ねんせい ・ りか ・ r3-42

太陽を 見る ときの 道ぐ

やさしい ★☆☆ ・ 太陽の 安全な 見方



なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿ ひづけ ＿＿＿ がつ ＿＿＿ にち

1 太陽を 見る ときの きまりで、正しい ものに ○、まちがって いる ものに × を 書こう。

1 ◯ 太陽を 直せつ 見ては いけない。

2 ◯ 太陽は しゃ光板を つかって 見る。

3 ◯ サングラスを かければ、太陽を 見ても よい。

4 ◯ 下じきを 通せば、太陽を 見ても よい。

5 ◯ 虫めがねで 太陽を 見ても よい。

2 ことばから えらんで 書こう。

ことば　しゃ光板　虫めがね　目

1 太陽を 直せつ 見ると ［　　］ を いためる。

2 太陽を 見る ときは ［　　　　］ を つかう。

書体: Klee One（SIL Open Font License）

日
天気と星

しょうがく3ねんせい ・ りか ・ r3-43

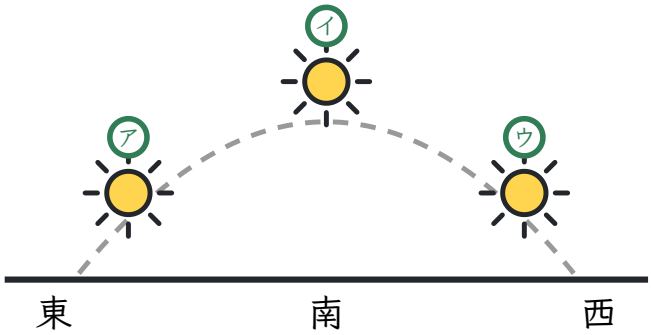
かげと太陽 まとめ

むずかしい ★★★ ・ かげと 太陽の まとめ

思い出して みよう



なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿ ひづけ ＿＿ がつ ＿＿ にち



1 南を 向いて 見た 空の 図だよ。えらんで ○を つけよう。

1 夕方の 太陽 ◯ア ◯イ ◯ウ

2 朝の 太陽 ◯ア ◯イ ◯ウ

2 正しい ものに ○、まちがって いる ものに × を 書こう。

1 ◯ かげは 太陽の 反対がわに できる。

2 ◯ 太陽は 東から 南の 空を 通って 西へ 動く。

3 ◯ 昼ごろの かげは 南に できる。

4 ◯ 太陽は しゃ光板を つかって 見る。

3 ことばから えらんで 書こう。

ことば　西　東

朝の かげは ［　　］ に できる。

書体: Klee One（SIL Open Font License）

日

天気と星

しょうがく3ねんせい ・ りか ・ r3-44

温度計の 目もりを 読もう

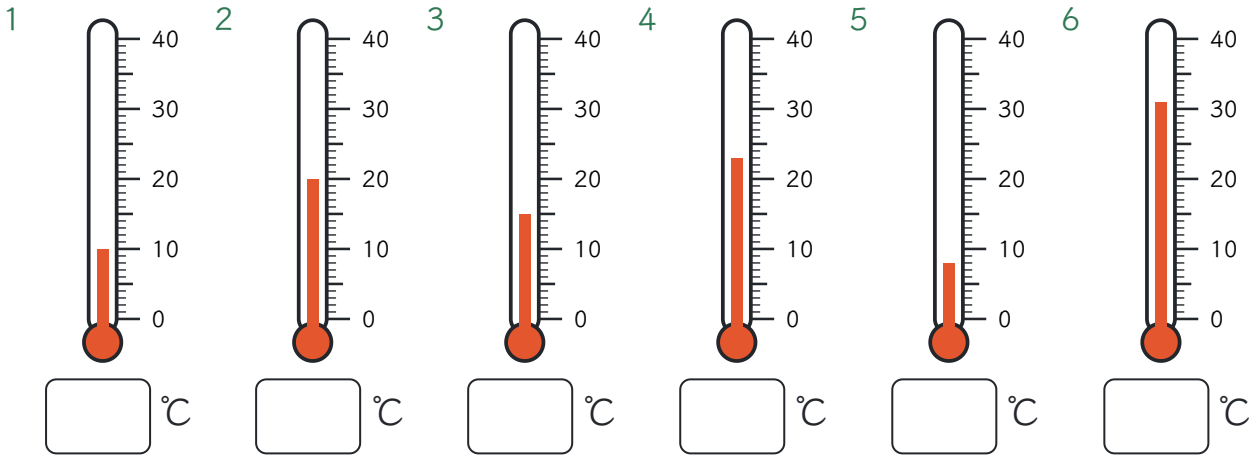
やさしい ★☆☆ ・ 温度計の 読み方

えきの 先を
真よこから



なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　ひづけ ＿＿＿ がつ ＿＿＿ にち

1 温度計の 目もりを 読もう。（1目もりは 1℃）



2 えらんで ○を つけよう。

1 目もりを 読む ときの 目の いち

◯ えきの 先の 真よこ　◯ ななめ 上

2 えきの 先が 目もりと 目もりの 間の とき

◯ 近い ほうの 目もりを 読む　◯ いつも 大きい ほうを 読む

できたら
はなまる

書体: Klee One（SIL Open Font License）

日
天気と星

しょうがく3ねんせい ・ りか ・ r3-45

日なたと日かげの 地面

ふつう ★★☆ ・ 日なたと 日かげの ちがい

さわって
くらべよう



なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿ ひづけ ＿＿ がつ ＿＿ にち

1 正しい ものに ○、まちがって いる ものに × を 書こう。

1 ○ 日なたの 地面は、日かげの 地面より あたたかい。

2 ○ 日かげは、日光が 当たって いない ところだ。

3 ○ 日かげの 地面は、しめって いる ことが 多い。

4 ○ 日かげの 地面の ほうが、日なたより あたたかい。

2 ことばから えらんで 書こう。

ことば　かわいて　しめって　明るい　暗い

日なたの 地面は ［　　］ いて、日かげの 地面は ［　　］ いる。

3 地面の 温度を はかる とき、温度計の えきだめに 日光が 直せつ 当たらないように するには どうするかな。

○ 紙などで おおいを する　○ 何も しない

できたら
はなまる

つぎまる プリント

天気と星 ・ つぎは 「地面の 温度の ひょう」

こたえは ここ
つぎの 1まいも

書体: Klee One（SIL Open Font License）

日

天気と星

しょうがく3ねんせい ・ りか ・ r3-46

地面の 温度の ひょう

ふつう ★★☆ ・ 地面の 温度を くらべる

ひき算で
くらべよう



なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿ ひづけ ＿＿＿ がつ ＿＿＿ にち

	朝 9時	昼 12時
日なた	14℃	21℃
日かげ	12℃	14℃

1 ひょうを 見て 書こう。

1 昼 12時の 日なたの 温度 [　　] ℃

2 朝 9時の 日かげの 温度 [　　] ℃

3 日なたの 温度が 上がった 分 [　　] ℃

4 日かげの 温度が 上がった 分 [　　] ℃

5 昼 12時の 日なたと 日かげの ちがい [　　] ℃

2 温度が 大きく 上がったのは どちらかな。

◯ 日なた ◯ 日かげ

できたら
はなまる

つぎまる プリント

天気と星 ・ つぎは 「地面の 温度が かわる わけ」

こたえは ここ
つぎの 1まいも

書体: Klee One（SIL Open Font License）

日

天気と星

しょうがく3ねんせい ・ りか ・ r3-47

地面の 温度が かわる わけ

むずかしい ★★★ ・ 地面が あたたまる わけ

何が 地面を
あたためる？



なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　ひづけ ＿＿＿＿ がつ ＿＿＿＿ にち

1 ことばから えらんで 書こう。

ことば　太陽　風　高く　ひくく

1 地面は ［　　］ の 光で あたためられる。

2 日なたは 日光が 当たるので、日かげより 温度が ［　　］ な る。

2 正しい ものに ○、まちがって いる ものに × を 書こう。

1 ◯ くもって 日光が 当たらない 日は、地面の 温度が 上がりにくい。

2 ◯ 日かげに なって いた ところに 日光が 当たると、地面は あたたまる。

3 ◯ 日なたの 地面は、夜に なるほど あたたかく なる。

4 ◯ 地面の 温度は、1日中 かわらない。

3 日なたの 地面が あたたかい わけを えらぼう。

◯ 日光で あたためられるから　◯ 地面の 中に 火が あるから

◯ 人が よく 歩くから

できたら
はなまる

つぎまる プリント

天気と星 ・ つぎは 「太陽と地面 まとめ」

こたえは ここ
つぎの 1まいも

書体: Klee One（SIL Open Font License）

日

天気と星

しょうがく3ねんせい ・ りか ・ r3-48

太陽と地面 まとめ

むずかしい ★★★ ・ 太陽と 地面の まとめ

思い出して みよう



なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿ ひづけ ＿＿＿ がつ ＿＿＿ にち

1 正しい ものに ○、まちがって いる ものに × を 書こう。

1 ◯ 太陽が 動くと、かげの 向きも かわる。

2 ◯ 日なたの 地面は、日かげより つめたい。

3 ◯ 温度計は えきの 先の 真よこから 読む。

4 ◯ 夕方の かげは 東に できる。

5 ◯ 太陽は 南から のぼる。

1



2



2 温度計の 目もりを 読もう。

1 1 の 温度 ［　　］ ℃

2 2 の 温度 ［　　］ ℃

3 ことばから えらんで 書こう。

ことば　太陽　地面

地面を あたためるのは ［　　］ の 光だ。

できたら はなまる

こたえは ここ
つぎの 1まいも

書体: Klee One（SIL Open Font License）